

伊里中学校

温故知新

令和2年6月22日(月)

学校便り

NO.10 発行者：清利太志

学級人権スローガン発表!

最近のニュースを見ると、アメリカでの黒人差別の問題が大きく取り上げられています。私たちの身の回りには様々な人権問題が存在し、学校に目を向ければ、いじめの問題が考えられます。伊里中学校では、差別や偏見の不合理さに気づくとともに、自他の人権が守られた集団に成長していけるようにクラスや委員会を中心に取組を行っています。

取組の一つとして今回、自分たちの身の回りの人権問題にどう取り組むのか、人権アンケートをもとにクラスで話し合い、問題解決の具体的な方策や人権スローガンを決め、発表しました。

1 A 「相手と自分を重ねて考える」

1 B 「1 B パワー注入！」

2 A 「笑顔いっぱいの楽しい雰囲気をつくる」

3 A 「We are one team」



今回は全校での集会ではなく、学級委員が各クラスを回っての発表としました。12月の人権集会では取組の成果をまとめ、発表します。「みんなで決めたことをみんなで実行できる」よう、各クラスの取組に期待しています。

秩序の見える化

整然と一列に並べられた自転車、きれいに整頓された下履きなど、自転車置き場や下足箱の様子を見ると生徒たちの落ち着いた状況がうかがえます。自転車の鍵かけに関しても全員パーフェクトに取り組んでいます。今年度、生徒たちや教職員に示している「3つの見える化」の一つである、「秩序の見える化」を実行しています。

